

Y'S MEN'S CLUBS OF MISEHIMA



ワイズメンズクラブ国際協会
東日本区・富士山部

三島ワイズメンズクラブ



国際会長
アジア地域会長
東日本区理事
富士山部部長
三島クラブ会長

Sichuan Boonmapajorn
Edward K.W.Ong
渡邊 隆
久保田康正
長澤 禎文

主 題 「信念のあるミッション」 Mission with Faith
主 題 「愛をもって奉仕をしよう」 Through Love, Serve
主 題 「原点に立って、未来へステップ」 Stand at the origin and take a step for the future
主 題 「みんなで参加・みんなで奉仕」 Let's join together! Let's work for somatic service!
主 題 「寛容であれ」 Let's Have A Big Heart!

会長 長澤 禎文 | 副会長 岡田 美喜子 | 書記 石川 敏也 | 会計 渡邊 近子

Bulletin. March 2016 No.462

今月の言葉 「わたしは良い羊飼いである。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。(ヨハネによる福音書10章11節)

Record of February.

在籍者	14名
出席者	13名
出席率	93%
メーキャップ	1名
修正出席率	100%
ゲスト	1名
ビジター	2名
メネット	0名
コメント	0名
総出席者数	17名
スマイル	15,000
スマイル累計	68,805

Happy Birthday

03/06 小野メネット

03/18 青木メネット

Happy Anniversary

03/11 岡田美喜子夫妻

Emphasize Month

BF / メネット

2016年3月 三島ワイズメンズクラブ例会

- 日 時 : 2016年3月15日(火) : 18時30分~21時00分
- 場 所 : アモール・エテルノ・リオ
- 受 付 : 藤田小夜子Y's
- 司 会 : 大村 俊之Y's
- 開会点鐘 : 岡田美喜子副会長
- 開会挨拶 : 相川 毅Y's
- ワイズソング : 一同
- ワイズの信条 : 鈴木 忠雄Y's
- 会長挨拶 : 岡田美喜子副会長
- ゲストビジター紹介 : 岡田美喜子副会長
- 誕生日・結婚記念日 : 司会
- 食前の感謝 : 青木 利治Y's
- 会 食 :
- 卓 話 : 「ワイズについて考える」
卓話司会 青木 利治Y's
YMCAとワイズ 佐久間真人Y's
- 書記報告 : 石川 敏也書記
- 委員会報告 : 各委員会
- SMILE・出席率報告 : プロドラ委員会
- 閉会挨拶 : 小野 和昭Y's
- 閉会点鐘 : 長澤 禎文会長

※例会報告は岡田美喜子Y's



【2016年2月三島クラブTOF例会報告】

藤田 小夜子

春一番の吹き荒れたバレンタインデーの日曜日とは打って変わって穏やかな天候の2月16日(火)生涯学習センター(5階・音楽室)にて開催されました。



メンバーは受付で昨年に引き続いてロールバックマリア献金をして、会場入りしました。今回の会場は卓話に沼津ワイズメンズクラブの渡邊実帆YS長谷川等YSのお二人による「みんなで歌おう...歌声例会」ということで、ピアノのある音楽室は何時ものテーブルの有るのと違って、会長の点鐘から始まった次第も和やかな中にもスムーズに進み、Time of Fast例会メインの食事は2階へ移動しておむすびとおしんこの晩餐でした。暖かさの残るおむすびはお米の美味しさが、しっかり味わえておいしかったです。5階へ再度移動してお待ちかねの卓話の始まりです。前段で少し、渡邊YSの「歌声広場」と「YMCAすずらん会」との拘わりを話され、下山さんのピアノ伴奏に合わせて「春の歌」から始まり、幼いころ歌った歌、小学校、中学校の頃の思い出の歌、学生の頃、社会に出て懐かしいふるさとの歌、母さんの歌等々、メンバーの胸の内は、きっとそれぞれの時代に帰っていたのでは?...

時間は瞬間に過ぎて現実の世界にかえり、例会のプログラムに沿って報告事項、退会者の松田YSの挨拶を戴き、閉会の挨拶、会長の点鐘で一部のTOFを例会終了しました。

その後二部の臨時総会で次期会長及び次期四役の選出について上程され満場一致で可決されました。二号議案の今季の残存期間の農園委員長は鈴木忠雄YSが受けて下さいました。

臨時総会も無事終わり、最後に、佐久間YSの呼びかけで、「世界的いじめ反対運動」キャンペーンイジメのない世界をめざそう2016のピンクシャツのピラをめでめで掲げて写真におさりました。お疲れ様でした。

松田YS送別会及び親睦会 親睦委員長藤田
2月TOF例会終了後、場所を広小路「ムクゲ」に移して、チャーターメンバーとして御活躍して下さいました松田YSの送別会を開きました。因みに1月高木YS、2月松田YSと2人の退会者が出たということは、我が三島クラブにとって、とても痛手で切ないことです。負のながれを払拭すべき親睦会と永い年月、活動を共にしてきた会員が集まる送別会となりました。松田YSの思い出話、苦労話、これからの抱負を伺い永年の労をねぎらうとともに、おくり出す私達に、託されたもの、課題は時代の変遷と共に変わらざるをえないのかな?なんて思ったのは私だけだったのでしょうか...とはいえ、テーブル毎に大いに話が弾み、アルコールの量が、何時にも増して増えていたのは、それだけ本音トークが出来たのかな?と金銭には代えがたい、久々にメンバーのくつろいだ姿がそこにあった様な気がしました。

【富士宮クラブ20周年記念例会参加報告】

会長 長澤 禎文

去る2月21日(日)、富士宮クラブの20周年例会が執り行われました。



久保田富士山部長のご挨拶の中で20年前のチャーターの日は酷い荒天だったので、前日とその時を思い起こすような荒天で非常に案じていたとお話があり、領いている大先輩方が多くいらしたことに、若輩の私としては新鮮な驚きでした。

さて、今回の記念例会の一番の目玉は富士宮の小学校にニジマスを飼育するためのウォータークーラーを贈呈し、その飼育記録を記念例会の中で小学生自身が発表したことでした。ステージに上がる子ども達の晴れ姿を観るためにたくさんの保護者の方も来場されておりました。発表は卒業式の時に行う「呼びかけ」の形式で、一人一人の児童が担当のセリフを順に会場に向けて語りかけます。そのセリフは卒業式のように一言だけではなく、長い子では1分程度の子もありました。覚えるのに大変だったこととでしょう。また、大勢の人の前で声を出すことが苦手な子もいたこととでしょう。しかしそんなことは全く感じさせない堂々とした姿に胸が熱くなりました。



活動発表の内容では、もともと低水温域に生息するニジマスの、しかも環境変化への適応力が低い稚魚の飼育ですから、安定した低水温で循環させながら水の入れ替えを行うことが必要で、氷を使ったり様々な工夫を試行錯誤しながら飼育した様子がとてもよく表現されておりました。それでも稚魚が全滅してしまったり直したことがあったそうで、その様子とそれを教訓としたその後の対応についても詳しく発表されておりました。今回子どもたちは、小さな魚の命を育てることでの人の命の大切さも学んでくれたのではないかと思います。

そしてわが三島クラブに置き換えます。そろそろ再来年の40周年記念事業の準備にも取り掛からなければなりません。今回の富士宮クラブは、長期間小学生とともに取り組んだことと、ワイズではなく子どもたちが主体となって活動し、そしてワイズとは無縁だった一般の方が保護者という立場で記念例会に多く参加されたことで、一般の方へのワイズの周知効果が大きかったと感じました。運営面では決して難しい活動ではなく、むしろ少人数のメンバーで運営できるモデルとして非常に参考になりました。来賓で列席された須藤富士宮市長の挨拶においても、小学生主体の活動に感激された様子が見てとれ、ワイズメンズクラブの評価も相応にいただいたように感じます。参考にして企画を考えたいので、三島クラブの参加者事後談 例会終了後はまだまだ明るい時間だったので、富士宮の参加者だけが富士宮浅間神社にお参りに行きました。一昨年のDBC/IBCで富士山一周バス旅行をした際に、京都クラブの皆さんの新幹線の時間の都合で立寄ることができなかったのが、今回の例会会場から徒歩20~30分のちょうどいい酔い覚ましのお散歩もしてまいりました。



Officers meeting Report.

H28.3.2(水) 3月度役員会報告

長澤会長・岡田副会長・石川書記・渡邊会計・青木CS／プロドラ委員長・大村EMC委員長・藤田親睦委員長(出席義務者9名・出席者7名) 欠席 相川会報／鈴木農園

【報告事項】

- ・02/09 沼津クラブ例会 青木1名
- ・02/16 2月TOF例会及び臨時総会(詳細は別掲)
- ・02/16 松田Y's 送別会 21:00～ 焼肉ムクゲ 3,000円会費
長澤会長・松田・相川・青木・小野・岡田・大村・鈴木日吉・藤田・渡邊・石川 12名
- ・02/21 富士宮クラブ20周年記念例会 11:00～ パテオン
長澤会長・青木・小野・鈴木・藤田・石川 6名
- ・02/22 恵明学園訪問 紙すき打ち合わせ 長澤会長・青木 2名
- ・03/02 第9回役員会 19:00～ 7名(上記別掲)

【今後のスケジュール】

- ・04/05 第9回役員会
- ・04/26 第10回役員会(通常日程から変更)
- ・03/03 熱海YMCA理事運営委員会 青木 1名
- ・03/05 次期会長・役員研修会 12:00～ 東山荘
岡田次期会長・藤田次期副会長・青木
- ・03/15 3月例会 アモール・エテルノ・リオ
- ・03/26 三島ワイズ・三島ゆうすい会共催 恵明学園・紙すき
長澤会長・青木出席予定

【協議事項】

<会長・書記>YES献金予算化検討 メールにてYES献金説明

<会計>高木さん 1月会費未納 連絡とれず

主事からの献金の件 在籍クラブ負担とする

<CS・BF>03/26 紙すき準備 道具/指導は三島ゆうすい会が実施

各自タオル2枚を持参のこと

<EMC・YMCA>元メンバー伊藤さん声かけこのほか元メンバーの久保田さん、元メンバーご子息伊藤写真館さん、東山荘所長の紹介で日大の先生(クリスチャン)なども候補。

<プログラムドライバー> 3月例会プログラム確認

<IBC・DBC>DBC杉本ワイズ退会(6月まで退会、7月に再入会)

<親睦>誕生日 2名/結婚記念日 1名(別掲)

<会報>ブリテン掲載記事の原稿依頼

<農園>農園作業予定は、検討中(未定)

【臨時総会】

第1号議案 岡田美喜子次期会長承認の件

第2号議案 農園委員会 鈴木委員長承認の件

その他 次期四役(執行部)承認の件

以上全て承認されました。

From Committee.

<CS・BF委員会よりお知らせ>

三島クラブの皆様、CS委員会より再度お知らせします。

恵明学園の子供たちに「紙すき」を体験してもらいますので、三島クラブの皆様に参加お願いします。日時は、3月26日(木)13時30分より開始予定です。会場は、西箱根の恵明学園の食堂です。当日は、春の行楽シーズンですので、早めに来てください。指導と道具は、三島ゆうすい会が行います。一部 ミキサーとタオルをお貸しください。牛乳パックはフィルムをはがした物を持ってきてください。

以上、よろしくお祈りします。

<お知らせ>

毎月発行しておりますブリテンですが以下の東日本区公式ホームページにて1期分だけですがバックナンバー等をご覧いただけるようになりました。是非ご利用ください。よろしくお祈りいたします。

●東日本区公式ホームページ～三島クラブブリテン

<http://ys-east.jimdo.com/bulletin/mishima/>

または検索[ワイズ東日本区]→新サイトをクリック→右側のリンクボタン[Bulletin]をクリック→ブリテン倉庫より[三島ワイズメンズクラブ]をクリック

From Committee.

<NPO法人熱海YMCAよりお知らせ>

3月3日(木)18時30分より熱海YMCA理事・運営委員会が開催されました。まず竹内理事長の挨拶の後、富士山部各クラブの報告がありました。熱海クラブと伊東クラブは2月にスキー教室を実施し、大勢の子供達が参加したと報告がありました。富士クラブは中学生招待サッカーを3月5～6日に富士市内と近隣の中学校が参加して開催されました。富士宮クラブは20周年記念例会のお礼と小学生の鯉の生育の観察発表が各所から賛辞があったと報告。下田クラブは杉の子作業所の支援の報告がありました。3月27日(日)に熱海YMCA主催の熱海少年少女合唱団50周年演奏会が開かれると報告がありました。三島クラブは恵明学園の子供達に「紙すき」を実施することを報告しました。議題は、5月14日(土)に熱海YMCAの総会を行うことが決まりました。日本YMCA同盟から東日本大震災の見舞金の要請を受けまして、五万円を支援することに決まりました。三島クラブより次期の委員は、青木利治から鈴木忠雄ワイズに変更する旨を伝えました。

富士山部第2回役員会・評議会報告 岡田副会長

富士山部第2回役員会・評議会に参加しました。ホストクラブは伊東ワイズメンズクラブ。会場は伊東の暖香園ボウル「ル・オール」です。参加者は、長澤会長はじめ石川書記、渡邊会計、岡田の4人。

評議会の内容は、久保田康正富士山部部长の挨拶に続き、各種報告、審議などです。2015年度の会員増強事業報告によると前期入会者は5クラブ12名です。

議案については、

- 1、2016～2017富士山部次期役員が示され承認されました。
- 2、次次期富士山部部长選出について、次次期は熱海グローリークラブの順番であり、熱海グローリークラブの藤曲会長より加藤博Ysが推薦され承認されました。
- 3、CS基金申請について審議され、CS基金の交付について承認されました。
- 4、東日本区会員減少により、今期から役員活動費が5割カットになっていることから、部より選出の区役員の活動費を補填したい旨の提案がされ承認されました。以上ご報告申し上げます。

御殿場の広岡浅子展

YMCA東山荘では、2月14日～3月6日の期間「御殿場の広岡浅子展」を開催いたしました。NHK連続テレビ小説「あさが来た」主人公のモデル・広岡浅子は、1911年のクリスマスに洗礼を受け、亡くなる前年大阪YWCAを創設するなど、晩年はキリスト教による青少年教育の発展に尽くしました。御殿場で勉強会を行い、村岡花子や市川房江にも影響を与えました。

2015年7月に創立100周年を迎えた日本YMCA国際青少年センター東山荘。その建設資金を集めるために尽力した一人が広岡浅子でした。1915年7月24日の献堂式には来賓として出席し、祝辞を述べています。残された記録からは、キリスト教に基づいた青年教育によって男女平等、人権擁護等の民主主義実現へ向かおうとする希望と気迫に満ちたものだったことがうかがえます。

3月3日には「広岡浅子の残したかったもの」という講演会を開催し、大和田日本



YMCA同盟研究所所長の司会のもと、内海重忠さん(二の岡神社38代当主・元御殿場市長)と鹿野幸枝さん(大阪YWCA代表理事)のお二人が、多くの若い女性に影響を与えた「浅子の教え」に焦点をあてながら対談されました。平日19時からの開催にもかかわらず、200名の定員に対し、300名の方が会場にお越しになり、大盛況の講演会となりました。

次期クラブ会長・部役員研修会に参加報告 次期会長 岡田美喜子

2016年3月5日～3月6日に日本YMCA同盟国際青少年センター東山荘で開催された「2015-2016年度 次期会長・部役員研修会に藤田次期副会長、青木ワイズと参加しました。

2日間に渡る研修会では、東日本区の現状やYMCAの理解、基調講演や分科会などもありました。夕食では同じテーブルの他クラブワイズとの意見交換、取り組みを伺い、夕食後には富士山部部长を囲んでの意見交換を行い有意義な機会をいただきました。

今回、参加させていただいて、YMCAの関わりを知るとともにワイズメンズクラブがどのような団体なのか理解することができました。これまで、目の前のことを言われるままに活動していたので、もっと早く知る努力をするべきであったと思います。それは他の参加者も同様のようで、異口同音に「良く分からずに活動していた」といいます。新人研修を行ってはどうか提案しましたが、残念ながらその考えはないようでした。

意見交換では、活動していく上でのさまざまなヒントをいただきました。ユースを活動に巻き込むこと。会員減少により周年記念など、単位クラブだけの開催が難しいことも、他のクラブに協力をお願いすることもできるのではないかと話もありました。

次年度は、会員増強に向け、ワイズメンズクラブの周知に力を入れたいと思います。また、人を育てることも必要と考えますので、大学生を活動に参加してもらうことにも挑戦したいと思います。

今回は、藤田ワイズとともに参加させていただきましたが、2人とも東山荘への宿泊は初めてで、会話も弾み楽しい研修でした。なかなかみなさんの会話に入っていけない私に、気を使っていた頂き、アドバイスくださった藤田ワイズに感謝します。

次期クラブ会長・部役員研修会に参加して

次期副会長 藤田小夜子

先日の3月5日、6日に東日本区次期クラブ会長/部役員研修会へ参加させていただきました。

参加について、実は自分の中では葛藤があったのですが・・・次期副会長、次々期会長に凄く乗り気な様に、思われるのでは?「そうだとしたらいやだな」クラブの中で纏まるまでには何年も断り続けていた事で「申し訳ない、でも私には出来ない」というのが本音でこの役員の選出時期がやってくる毎に切ない、やるせない思いをしていたのが事実です。ところが、こんな私が受けさせて貰ってみようかと

思い始めたのは、何年も前から「会長を受けるときは一緒に役員でサポートする」といって約束して下さっていた方々の後押しと助言が大なのと、右も、左もわからない私ですが、伝統ある三島ワイズメンズクラブに入会させていただいた時は30人を目標にメンバー全員が生き活きとされていた、栄えある30周年記念例会でした。

「私、大変な処へきてしまった。馴染んでいけるのだろうか?」と毎月恐る恐る例会に委員会にイベントに出席していましたが、気がつけば、会員メンバー14名。この10年近くの間に入会者の数が諸事情による退会者の勢いに押されてしまったことです。でも、副会長になったから、次々期会長になったから、周りのスタッフのフォローがあるからと何もしない、出来ないでは、メンバーに迷惑を掛けてばかりになりそうなので、今年と来年の研修を、今更ながらでは有りますが、今までの不勉強を取り戻そうと思いついたのが、研修会参加の実情です。(前置きが長くなってすみません。)

初日3月5日(土) 13:00～ 東日本区 渡辺 隆 理事 の開会点鐘から始まり基調講演、記念撮影までが前段。

16:00～

5グループに分かれて区の主任による方針 発表と質疑応答・活発な意見も見受けられました(富士山部)

17:20～18:30 チェックイン 18:30～ 講堂にて 夕食懇談会 12テーブル(夕食券の末尾の数字でメンバー決定)の中で司会と書記を決めて基調講演についての話し合い等の纏めを各テーブル書記役が発表 YMCAとワイズとの拘わり、YMCAにとってのワイズその他・全員、自己紹介をした後クラブの現況とか、イベントの話だったり多岐に渡っての話がためにもなり、各テーブル特色のある発表で面白かったです。その後、富士山部の宿舎に戻り、懇談会でのお酒の余韻もあり、富士クラブの増田部長を囲んでのトークはメンバーもホッとしたというか、仲間意識が強まったひとときでした。こんな楽しい話し合いなら増田部長の時からこういう機会を増やして、大きいイベントを単位クラブだけでなく、他クラブも単に参加で無く、協働できたらなんて 希望も言ってみました。11:00まで和やかな富士山部の団らん会は終わりました。

第2日目

6:00～7:00

早朝ウォーキング

不参加

8:00～8:30

聖日礼拝 献金 東日本大震災復興支援のためにチェックアウト

8:50～9:50

研修 役割と手続きのポイント(全体)

10:00～11:30

研修 クラブ会長の務め 質疑応答(分科会)自己紹介と一言

11:30～12:15

研修 IT利用による情報伝達について ワイズクイズ解答、解説

12:15～

閉会式 東日本大震災復興支援献金贈呈 閉会点鐘

二日間に渡り丸々24時間東山荘出の研修会。年度末の3月に時間を割いて参加したメンバー。この機会をどうとらえるか?人それぞれ・・・私にとっては霽(もや)の中から一歩だけ抜け出る光が見えたように感じました。これからまた初心に戻って、一歩、一歩半歩の如くかもしませんが、遅まきながら真のワイズメンになれるよう頑張ってみようと思います。

